

# Creative City Yokohama 20th Anniversary

横浜にゆかりのある  
アーティスト、クリエイターのみなさまへ  
創造都市横浜20周年を  
みんなで祝いませんか？





Photo: Ryusuke Ohno / ©Arts Commission Yokohama

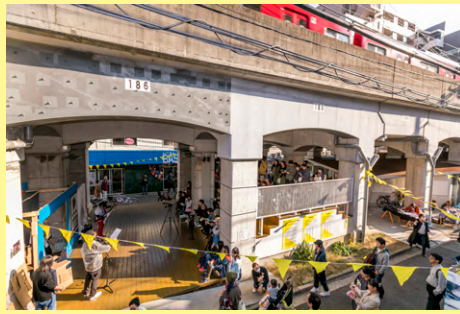


Photo: Ryudai Abe



芸術や文化の創造性を活かした都市を目ざす創造都市横浜施策が今年で20周年を迎えました。継続できたことの感謝をかたちに、そして今後もより一層アーティストやクリエイターが活躍できる街でありつづけるように。そんな思いをかたちにするために、アーティストとクリエイターのみなさまに以下の「アバター作品」と「ビデオメッセージ」2つの参加を募集しております。

### ■参加条件：横浜にゆかりのあるアーティスト、クリエイター、関係者の方

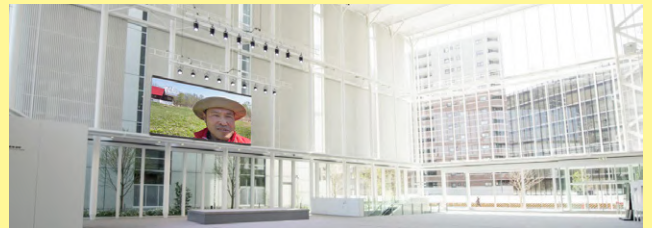
(例：横浜在住作家、レジデンスなどに参加したことがある／横浜で展示をしたことがある／横浜にある文化拠点でのスタッフ、アルバイト経験がある／横浜でのアートプロジェクトに参加したことがあるなど)

## ①「アーティストビデオリレー」

アーティストやクリエイターのビデオメッセージを市庁舎アトリウムにある270インチの大型モニターで上映します。

条件:動画の時間は1分程度。

例:自己紹介、横浜との関わり、これからの横浜に期待することなど  
画像サイズは自由。但し、モニター画面は横長ですので、横長推奨。



## ②「アバター作品」

5/25横浜市庁舎アトリウムにて、磯崎道佳さんによる「よこはまミーティングドーム2004-2024」を行います。12×18m、高さ5mの大きなエアドームを作り、参加者の等身大シルエットを形どったアバターや、アーティストのみなさんから集めたアバター作品を貼り付けて、1日限りの大きなドームを出現させます。

参加方法 A:アバター作品での参加。人型はもちろんのこと、縦横2m以内の自分を表したもので可能です

- ・素材:ドームに貼り付けするので、紙やビニールなどの軽量なもの。
- ※こちらからの推奨は、ビニール、油性カラーペン(色落ちし難い)、地域の指定ゴミ袋など
- ・材料は、BankART Station、黄金町バザールの会場のひとつである竹内化成ビル5Fでお渡できます。受取場所も同じです。

※参加したいけど、材料を取りにこれない、郵送での発送になる場合の方へ  
郵送料、材料補助費として、参加者に2,000円税込を支払います。作品を郵送する際に合わせて振込先情報を添付していただければ、1ヶ月以内に振込対応をいたします。

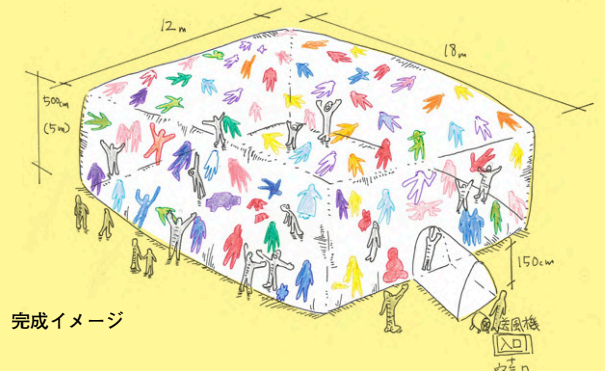
送付先:クリエイティブネットワーク事務局  
(220-0012 横浜市西区みなとみらい5-1 新高島駅B1F BankART Station内)

参加方法 B:データ送付での参加

データでの送付も可能です。いただいたデータを事務局で透明、または半透明シートで印刷し、ドームに貼り付けます。印刷可能サイズは、短辺 1.1Mまで、長辺は2Mまで可能です。



シルエットでなくても OK



完成イメージ

### 磯崎道佳「よこはまミーティングドーム2004-2024」

2024年5月25日[土] 10:30-19:00 会場:横浜市庁舎アトリウム 入場・参加費無料

このイベントは、創造都市横浜20周年を記念して、横浜市の創造境界拠点「BankART1929」、「黄金町エリアマネジメントセンター」、「象の鼻テラス」が行うイベントです。

お問い合わせ: クリエイティブネットワーク (BankART1929、黄金町エリアマネジメントセンター、象の鼻テラス) yokohamacreatorsnight@gmail.com

受け取り先、参加方法などの詳細はこちら

<https://bankart1929.com/life7/creativecityyokohama-20th-opencall/>



応募はこちら [Google Forms]

<https://qr.paps.jp/17ieK>

